

# まちのわだい

MY TOWN NEWS

## 3/25 笠間地域青年経営者クラブが町長を表敬訪問

城里町と笠間市の青年農業者グループ「笠間地域青年経営者クラブ」（大峰渉会長／笠間市在住）の会員4名が、町長を表敬訪問しました。

同クラブは、笠間市及び城里町に住む20代から30代の農業経営者17名で結成された団体で、農業の経営改善研究などに取り組んでいます。

この日は、同クラブの柏井一斗さん（笠間市在住）が、畜産の経営改善に関する研究発表で県と全国の大会で連続入賞したことを町長に報告。また、大峰会長は、「城里町で農業を営む若者にもこの活動にぜひ参加してもらいたい」と話していました。



## 4/10 城里町で働く“JAプロボクサー”2戦目に挑戦

J A水戸で働く現役プロボクサー大貫英晃さん（ひたちなか市在住）が町長を表敬訪問し、プロ2戦目への出場を報告しました。

大貫さんは、昼はJ A水戸北部営農資材常北センターの職員として、主にナスやニラなど野菜類の集荷業務を担当。職場の後押しもあり、昨年6月にプロボクサーの資格を取得しました。同年11月のデビュー戦では初勝利を収め、5月10日に東京の後楽園ホールで第2戦目に挑みます。

朝はランニング、昼はJ Aの仕事、夜は所属ジムでの練習が日課という大貫さん。「仕事との両立は大変だが、みんなに応援されるようなボクサーになりたい」と抱負を語ってくれました。

今後の活躍が期待されますね。



## 叙位・叙勲・褒章受章 おめでとうございます

高齢者叙勲／瑞宝双光章【地方自治功労】

會澤 弘次 さん(下环)

平成3年12月に桂村議会議員に初当選。議長を2年務め、平成15年12月に退任されるまで3期12年にわたり村政発展に尽力されました。

受章に対し、「過分なご褒美をいただいたと思っている」と喜びを語った會澤さん。在任中には、下水道の普及や水害対策による生活基盤の向上、老朽化した桂中学校の改築工事などに力を注がれました。



町内にお住まいの叙勲受章者の方で広報への掲載のご了解をいただける方はご連絡ください。

連絡先 総務課 広報係 ☎029-288-3111(内線222)

## 4/6 常陽銀行が 新入生に防犯ブザーを寄贈

株式会社常陽銀行石塚支店から防犯ブザー150個をいただきました。

同銀行では、地域貢献活動の一環として、小学1年生に防犯ブザーを寄贈する取り組みを10年以上続けています。

寄贈いただいた防犯ブザーは、入学式の日各小学校で新入生に配付されました。児童のランドセルに揺れる防犯ブザーは、登下校の安全を守る心強いアイテムになりそうです。



## 4 14 茨城県行政書士会と災害時の支援協定

茨城県行政書士会(國井豊会長)と「災害時における支援協力に関する協定」を締結しました。

これにより、大規模災害発生時に、町の要請で行政書士業務に関する無料相談窓口の開設等ができるようになり、被災者支援のための協力体制が確立しました。

國井会長は、「東日本大震災の時にも、無料相談会を実施し、被災者の支援を行った。いままでの経験を生かして、地域に貢献していきたい」と話し、上遠野町長は、「心強く、ありがたい。皆さんの力を借りて行政サービスが円滑にできるようにしていきたい」と感謝の言葉を述べました。



## 4 14 「桂の雛人形」の製作技術を町指定無形文化財に認定

「有限会社桂雛」代表取締役の小佐畑孝雄さん(阿波山)を、3月30日付けで城里町指定無形文化財保有者に認定し、4月14日(火)に町長室で認定証の交付式を行いました。町村合併による城里町の発足以来、初の文化財認定になります。

同社では、日本古来の色彩を大切にしながら、孝雄さんの祖父の代から続く伝統的な製作技法を用いて、すべての製作工程を手作業で行っているそうです。

小林教育長より認定書の交付を受けた小佐畑さんは、「認定に胡坐(あぐら)をかくことなく、工芸の魅力をさらに発信していきたい」と話していました。



## ご入学おめでとうございます

桜の花が満開に咲き誇る中、町内の各学校で入学式が行われました。



▲ 沢山小学校

### 平成27年度 新入学者数

- 小学校(4月7日) 計 128名  
石塚小学校 71名、常北小学校 18名、桂小学校 17名、沢山小学校 13名、七会小学校 9名
- 中学校(4月8日) 計 203名  
常北中学校 143名、桂中学校 60名  
※七会中学校は、常北中学校に統合
- 幼稚園(4月9日) 31名  
常北幼稚園 31名



▲ 常北中学校